

# ■■化学療法投与計画書《EC療法》■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	指示医
カナ氏名	生年月日	体重	kg	
患者氏名	年齢	体表面積	m <sup>2</sup>	

Rp) エピルビシン(ファルモルビシン) 90 mg/m<sup>2</sup> day1  
 シクロホスファミド(エンドキサン) 600 mg/m<sup>2</sup> day1 3週毎

アプレピタント125mg1カプセル  
 エピルビシン投与開始1～1.5時間前内服

レジメンコメント1
レジメンコメント2

<b>本管①</b>
生理食塩液 100mL 1 瓶

<b>側管①</b>	15分
パロノセトロン点滴静注	1 袋
バッグ0.75mg 50mL	
デカドロン注射液1.65mg 0.5mL	4 管

<b>側管②</b>	15分	全量100mLに調製
生理食塩液	100mL	mL
エピルビシン		mg
エピルビシン注射液50mg:		
エピルビシン注射液10mg:		

<b>側管③</b>	30分	
生理食塩液	100mL	1 瓶
シクロホスファミド水和物		mg
注射用エンドキサン500mg:		
注射用エンドキサン100mg:		

● 内服  
 アプレピタントカプセル  
 day1 125mg  
 (エピルビシン投与開始1～1.5時間前)  
 day2,3 80mg  
 デカドロン錠4mg  
 day2,3,4 2錠(8mg) 2×/day

※シクロホスファミド終了後 生食50mLフラッシュ 終了までルートキープ

＜実施時の注意＞

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。

●エピルビシン  
 本剤の尿中排泄により尿が赤色になることがある。  
 コアリングが発生する可能性が高くなるため21G又はそれより細い針を使用する。(ケモセーフ使用時は不要)

＜注意すべき副作用＞

●食欲不振、吐き気 ●出血性膀胱炎(血尿、排尿痛) ●口内炎 ●色素沈着  
 ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など) ●白血球減少 ●赤血球減少(貧血)  
 ●血小板減少 ●心機能低下